

# 羽ばたこう 立志の丘から



平成30年1月15日

No.32

遅ればせながら

**新年明けましておめでとうございます。  
本年もよろしくお願ひいたします。  
大仙市立西仙北中学校 職員一同**

## 寒波襲来～でも、中間テスト頑張る！

12月13日は、日本列島を寒波が襲いました。そんな中でも、本校生徒は後期中間テストに臨んでいました。

生徒にとって、テストは、寒波と同じくらい、嫌なものかもしれませんが、テストは自分の現在の成果と力を確かめ、次に取り組むべき課題を設定する機会と捉えてほしいと思います。今自分が  
できること、  
これから身に  
付けたいこと  
を確かめて、  
次に進んでほ  
しいと思いま  
す。「止まない  
雨はない。収  
まらない吹雪  
もない。やがて光り溢れる青空。また、雨も雪も豊穡をもたらす水である。」



一心に机に向かう姿は尊い一コマです。寒さに耐えて根に栄養を十分に蓄え、春に夏に、大輪を咲かせましょう。西仙北中学校生、頑張れ！

テスト終了時の笑顔と解放感、ずうっとテスト勉強を頑張った充実感と感じます。

## 今年(H29)の漢字一文字

12月20日の全校朝集会のテーマは、「今年の漢字一文字」でした。

清水寺の今年の漢字は「北」だったようですが、本校の今年の漢字は、各学級代表がその理由とともに発表してくれました。「濃」



「人」「進」「挑」などの漢字でした。

その理由は、今年はいろんなことに挑戦できたことや沢山の人の世話になったことなどが述べられ、その発表内容の豊かさに思わず歓声が上が

るなど、生徒一人一人の成長が感じられる集会でした。さて、あなたの今年の漢字は何でしょうか？そして、今年はどんな一年になるのでしょうか。

## 感謝状～うれしいニュースの続き

2年生の田村君と1年生の細川君が、休日に道路で具合が悪くなった方を見つけ、市役所職員に伝え事無きを得たということ、先に紹介しておりました。当該者の体調も無事回復したことから、その方がお勤めの会社の店長さんが、会社として二人の生徒に感謝状を贈りたいという申し出があり、保護者の方々のご意向もあって、12月20日に、学校において、感謝状贈呈式を行いました。



店長さんからは、二人の勇気ある行動を讃えるとともに、深甚なる感謝の気持ちが伝えられました。改めて、二人の素晴らしい行動に敬意を表します。

## 3年生租税教室

12月20日は、昨年度に引き続き3年生の社会科の授業として、大仙市大曲の税理士鈴木秀一先生を講師にお招きして、租税教室を行いました。

公民の授業として行った租税教室では、「公平」をキーワードに税の仕組みや種類について学びました。一律の負担、特定の負担、率による負担などについてわかりやすく説明していただきました。また、一億円の札束や百万円の束をもって、その重さ等を実感した時間でもありました。

鈴木先生は、国税局にお勤めになった経験があり、国税調査による海外出張の経験や税理士になるための勉強・資格、質問に答える形で消費税などについても、お話していただきました。

最後に、佐々木君が税について自ら学び、3年後に選挙権をもったときには、税に関わりよく考えて投票していきたい旨の感想と、鈴木先生への

御礼の言葉がありました。鈴木先生、貴重なお話をありがとうございました。

### 人権作文入賞！

各種作文コンクール等で、本校生徒が入選・入賞しておりますが、今回は、秋田地方法務局主催の人権作文コンクールにおいて、1年生の田村さんが、大曲人権擁護委員協議会長賞を受賞しました。おめでとうございます。

12月21日に、西仙北地域の人権擁護委員の佐々木さん、森さんが来校して、校長室で表彰してくださいました。田村さんの作文は、小学生の時の自分の言葉を振り返り、自分の過ちを素直に認めるとともに、深い反省からいじめのない学校、いじめをしない生活を送れるように努めていきたいという内容でした。自分の振る舞いを真摯に見つめ、正しいこうとする力強い文章でした。

「過ちで改めざるこれを過ちという」  
「己の欲せざるところは人に施すことなかれ」  
(論語)

田村さんの思いが学級に学年に、そして全校生徒に広まり、みんなが生徒会テーマどおりHomeのように過ごせる、さらによい学校になることを期待します。

### クリスマスコンサート開催

12月24日(日)は穏やかな天候の下、本校吹奏楽部が、恒例となった「クリスマスコンサート」を西仙北中央公民館を会場に開催しました。

3年生が引退して約1か月、1・2年生部員23名による新体制となった吹奏楽部は、3年生のいない不安を抱きながらも、それぞれのパートで練習に励み、この日を迎えました。初めてのコンサートは、自分たちを支えてくださる多くの方々に対する、日頃の感謝の気持ちを表す場でもありました。

第1部は、J. スウェアリンジェン作曲「栄光のすべてに」、R. W. スミス作曲「天空への挑戦」でした。第2部はお楽しみコーナーとして、A. メンケン作曲「音楽絵芝



居『アラジン』をまさしく楽しく演奏してくれました。音楽によるストーリー展開はなかなかない挑戦でした。第3部はクリスマスコーナーとして「ア・グローリアス・クリスマス」「J-BEST～定番！Xmasメドレー」「ジングルベル?」「Xmas Swingin'コレクション」で、クリスマスのイヴにふさわしい演奏となりました。池田さんと井上さんコンビの司会も息がぴったりで聴衆の皆さんをエスコートしてくれました。登場したサンタさんのプレゼントもおいしかったです。



新吹奏楽部の好スタートとなったコンサートでした。部員の皆さん、お疲れ様でした。会場にお出でいただいた皆様、ありがとうございました。

### 冬休み前の活躍、収納・伝達式

明日から冬休みという12月25日、それまでの活躍の収納・伝達がありました。太田カップ選抜野球大会第3位、税の作文大曲税務署長賞3年佐々木君、同大仙市長特別賞1年佐藤君、秋田県中学校秋季バドミントン大会男子団体3位、女子団体3位、男子個人戦ダブルス3位加藤・田村ペア、同女子優勝伊藤・伊藤ペア、人権作文人権擁護委員協議会長賞1年田村さん、第17回ソロフェスタ優秀賞2年井上さん、東北電力第43回中学生作文コンクール佳作3年佐々木さんが、それぞれの入賞・入選についてスピーチしました。



そして、大曲仙北造形教育研究会主催の児童生徒美術展で入選した、1年田口(未)さん、田村君、佐々木さん、進藤さん、宮野さん、田口(陽)さんに賛美が、また、3年生全員に優良賞が贈られ、1年の田口(陽)さんと3年の鈴木さんがスピーチしました。なお、式に先立ち、生徒会文化委員会主催で、全校一斉基礎テストパーフェクト賞の表彰がありました。皆さん、おめでとうございます。

### 私立高校を皮切りに受検始まる

冬休み中ではありましたが、県内私立高校を皮切りに、3年生の受検が本格的にスタートしました。聖霊高校や和洋高校の推薦入学を始め、この後、公立高校の前期選抜試験等の願書提出などが続きます。3年生にはそれぞれの夢や希望に向け、確かな一歩を進めてほしいと願っております。